



IL SARTO
NAPOLI ITALY

お客様を理想の姿に仕立て上げたい！この思いを
「IL SARTO (仕立て屋そのもの)」の名に込めました。



肩の傾斜

スーツの99.9%は“のぼりのライン”と呼ばれる肩のラインで決まります！

この肩のラインは時代によって流行が変わっていつているのですが、ナポリ仕立てと呼ばれるクラシックなスーツは昔から変わらず綺麗に肩のラインが落ちて行くのが特長です。

IL SARTO のスーツも時代に左右されないこのラインを忠実に守っています。このラインにする事で着る人を柔和で誠実なイメージに仕上げていきます。



腕の幅

IL SARTO のスーツは腕の幅が先に行くほど細くなっているのが特長です。

腕の幅を細くするとその分身幅が強調されスタイルがよく見えるという効果があるばかりか、二の腕を少し太くする事で男性らしさを強調しそして袖先に向かって細くする事で色気、艶を印象づけるディテールになっています。



パンツの膝の幅

パンツのラインを決めるのは太ももの幅ではなく、裾の幅でもなく“膝の幅”なんです！

IL SARTO のスーツはこの膝の幅を少し細めに設定しています。膝の幅を少し細くする事によって、足のラインを劇的に美しくしかも足が長く見えるという嬉しい効果もあります！！



芯地の薄さ

IL SARTO のスーツはとにかく軽い！
スーツの軽さを決めるのは生地ではなく中に使われている芯地なんです。この芯地も本バス毛芯と呼ばれる極薄で最高級のものを使用していますので、しなやかで軽い着心地が最大の特長です！



肩の付け方

スーツの99.9%は肩で決まります！

IL SARTO のスーツはナポリ仕立てのスーツに多い“マニカカミーチャ”と呼ばれる特殊な方法で肩が付けられています。通常の肩とは違うこのマニカカミーチャは別名“シャツ袖”と呼ばれ、シャツの様に軽く、ジャケットではなくまるでシャツを着ているかのような軽やかさが特長です。

スーツに詳しくない一般の方が見ても“何か違うなこの人！”と思うディテールですごく柔らかな印象を与えますので他人とは違ったオーラを出したい人にとってはピッタリです！！！！



背幅胸幅

IL SARTO のスーツは通常のスーツに比べ胸の幅を狭く、背中の幅を広く取っています。

こうすることで肩に吸い付くようなラインに仕上がるばかりでなく後ろから見た時に背中の幅が広い分、肩幅が広く男性らしく見え前から見た時には胸の幅が狭い分、スリムに見えるという嬉しい効果があります！



ジャケットの裾

IL SARTO のスーツはジャケットの裾が先に向かって自然に外に逃げていつているのが特長です。これもナポリ仕立てのクラシックなスーツに多い“カットウエイ”という仕様です。

ボックスシルエットというジャケットの裾があまり広がっていないものもありますがこういった物に比べ、身体がより細くスマートに見える効果があります。